



イプソス ヘルスケア通信 #8
～2018.6.6 発行～

1. 医療従事者向け「イプソス クイックサービス」のご案内
2. 医療機器に特化した「MD & Dチーム」日本でも始動!!
3. イプソスの視点：現地で感じた海外医療事情

こちらのメール配信につきましては、イプソス担当者とお名刺を交換された方、ご連絡先を頂戴した方へ弊社の最新情報等をお伝えする趣旨で配信しております。

医療従事者向け「イプソス クイックサービス」のご紹介

「いま、知りたい」に素早く応える！
～イプソス クイックサービスのご案内～

安い

10問100サンプル
55万円
(税別・謝礼込)

調査票確定後
最短5日で納品

早い

使いやすい

データ
**グラフ集を
納品**

通常、Webを使った定量調査といえば、調査票の作成からWeb画面の構築、実査、集計分析、報告書作成まで、それなりに労力も時間もコストも必要です。

一方で、「数問程度の簡単な調査でいいので、できるだけ早く結果が欲しい」とお考えのクライアント様のお声も耳にします。そんなご要望にお応えし、イプソス ヘルスケアでは、スピーディなクイック調査サービスを、ご利用いただきやすい価格にてご提供いたします。

対象者条件やサンプル数、確定調査票をご提示いただければ、10問までを**最短5営業日**で対応いたします。

通常の調査のような**複雑なロジック**を設定したウェブ調査票での実施や、**画像・動画の提示**、**医師以外の医療従事者**パネルへの配信も可能です。

単純集計表と共に、社内資料としてすぐにご利用いただける**グラフ集**をご納品いたします。

詳しい資料やご説明をご希望の方は、下記までお気軽にお問い合わせください。

イプソス ヘルスケア：hec_newsletter@ipsos.co.jp
03-6867-8110

こんな時にご利用いただけます

Case 1 トラッキング調査を定期的実施しているものの、データの精度が心配

- ・ トラッキング対象とならない項目を追加したい
- ・ KPIだけはもっと確認する回数を増やしたい

Case 2 至急確認すべき課題が発生した

- ・ 定性調査中に発生した課題を確認したい
- ・ 通常調査の報告内容で新たに確認すべき項目が出てきた

Case 3 簡単なことを手軽に確認したいが、通常の調査で企画するのは非効率

- ・ 時間や費用はかけられない

Case 4 クイック調査をお願いしたいが、画面作成にもこだわりたい

- ・ 参考値表示や自動計算など通常の調査と同様に様々なプログラミングに対応してほしい
- ・ 画像やビデオを調査中に表示したい

医療機器に特化した「MD&Dチーム」、日本でも始動!!

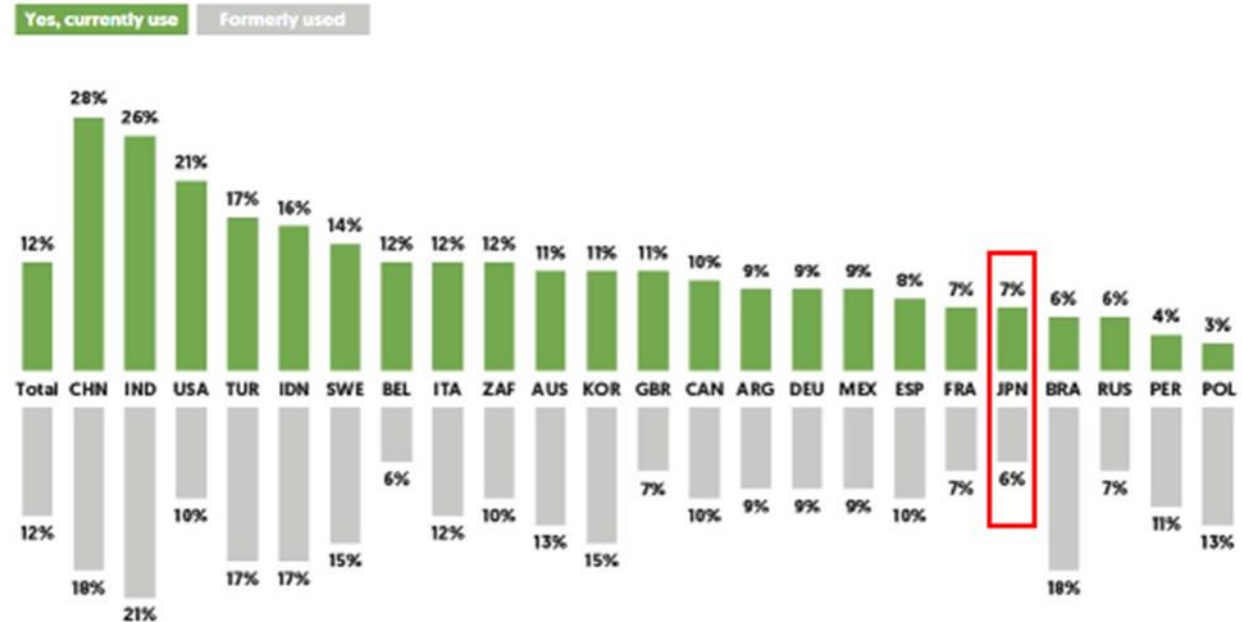
皆様は“Connected Health”という言葉をお聞きになったことはありますか？

「繋がる医療」や「接続された医療」と直訳されたり、あるいは「コネクテッドヘルス」とカタカナ表記でそのまま使われることも多いようです。この言葉の指すものは製品からサービスまで様々ですが、概して言えばIoT技術により物理的距離の制約を離れて医療と関わるものです。アップルウォッチやフィットビット(Fitbit)などのウェアラブルで健康管理機能のあるデバイスやスマートフォンのカロリー計算アプリ、運動管理アプリなどがその例として挙げられます。

超高齢社会を迎え医療費削減が声高に叫ばれている日本では重要な技術だとも言われており、医療機器の分野でも導入されています。

イプソスでは、2016/2017年に『コネクテッドヘルス機器の使用状況についての実態調査』を実施しました。以下は、23ヶ国の一般消費者を対象として、「現在、あるいは過去にコネクテッドヘルス機器を使用したことがありますか」という質問に対して得られた結果です。

コネクテッドヘルス機器の使用経験(現在・過去)



日本は、過去を含めた現在までのコネクテッドヘルスの使用経験では、調査国の中でも最低クラス(ワースト5)という結果でした。日本におけるコネクテッドヘルスの今後の動向に注目です。

コネクテッドヘルスの自主調査に関するご質問、ご興味のある方はお気軽にご連絡ください。

hec_newsletter@ipsos.co.jp

コネクテッドヘルスを含む医療機器領域は、ここ数年で大きな変化を遂げています。イプソスジャパンではクライアント様の多様なニーズにお答えするため、今年度より医療機器に特化したMD&Dチーム (Medical Device & Diagnostics Team) を立ち上げました。

医療機器メーカーに信頼される理由：様々な医療機器を全て網羅



イプソスの海外オフィスでは、既に多くの医療機器領域のクライアント様とお付き合いがあり、9ヶ所の拠点を中心に、全世界で調査を実施しています。

医療機器領域を8つのエリア(上図参照)に分け、多種多様な医療機器に関わる製品を網羅する体制を整えています。イプソスは、医療機器領域の市場調査文化が根付いている欧米では豊富な調査経験を持ち、近年はAPACでも勢力的に調査を実施しています。(昨年のイプソスのAPACでの調査件数は約120件でした！)

イプソス ヘルスケアは、イプソス海外オフィスと連携をして医療機器調査の知見や経験を共有し、クライアント様のニーズに即した調査を実施していきます。

医療機器調査のご依頼や、調査に関する資料やご説明を希望される方は、下記までお気軽にお問い合わせください。

イプソス ヘルスケア : hec_newsletter@ipsos.co.jp / 03-6867-8110

イプソスの視点：現地で感じた海外医療事情

現地ドラッグストアで感じた海外医療事情（韓国編）

韓国では、昔ながらの薬局（약국、ヤックツ）がいたるところにあり、病院・クリニックとともに、庶民の健康を守っています。

体調が悪いとき、混雑する遠くの病院に行かなくても、近くの薬局で「喉が痛い」「熱がある」などの症状を伝えると、薬剤師さんが適切な漢方薬を選んでくれます。



大抵の場合、漢方薬と一緒に飲むよう薦められるのが「サンファタン(쌍화탕、雙和湯)」という葛根湯のような味がする漢方ドリンク。栄養ドリンクのような小瓶に入っているのですが、冷蔵ではなく、**ウォーマーで人肌に温められています。**

薬局で初めて飲んだときは、漢方薬を漢方ドリンクで飲ませるという「なんて気味の悪い飲み方をさせるんだ～」とぎょっとしましたが、意外や意外。翌日にはすっかり熱も下がって、頭痛もすっきり。そんな経験を繰り返すうちに、いまやサンファタン信者に…（汗）

海外調査のご依頼や、調査に関する資料やご説明を希望の方は、下記までお気軽にお問い合わせください。

応援メッセージもお待ちしています！

イプソス ヘルスケア : hec_newsletter@ipsos.co.jp / 03-6867-8110

お問い合わせ

■ イプソスヘルスケア通信で取り上げてほしいテーマや調査でお困りのことはございませんか？
その他ご意見・ご感想・配信停止のご連絡についても、以下までお寄せください。

イプソス ヘルスケア通信 編集部
メール : hec_newsletter@ipsos.co.jp
電話 : 03-6867-8110

イプソス株式会社 <http://www.ipsos.com/ja-jp>
〒105-0001
東京都港区虎ノ門4-3-13
ヒューリック神谷町ビル

無料説明会
実施中！

世界約50か国の拠点と医療専門スタッフが
あなたの調査をグローバルにカバーいたします

イプソス グローバル調査

